

## 学校評価特集～PART 2～

- ◆前回に引き続き学校評価を特集します。今回は、全校の集計結果を分析し、学校として取り組む内容等についてお知らせしました。今回は、自由記述でお寄せいただいたご意見等に対する学校の取組状況や今後の方針等についてお知らせします。
- ◆前回お知らせした内容と一部重複する部分もありますが、学校運営委員会での話し合いを踏まえ、全体で確認した方がよい事柄について記しました。
- ◆学年懇談会でお話した内容については割愛させていただきました。予めご了承ください。また、ご不明な点等がございましたら、いつでも結構ですのでご連絡ください。

### (1) 日課表について

○冬になり特に思うのですが、子どもが家に帰ってくる時間が遅いと思います。土曜日の登校が月に何回かあってもよいと思います。せめて、毎日15時頃、遅くても16時には家に到着してほしいと思います。長年続いた時間割ですので、なかなか変更するのは難しいと思われませんが、ご一考いただければ幸いです。

- ◆日課表については、校内の教育課程編成会議の中でも話し合い、現状と課題を確認しています。始業時刻を早めることで下校時刻を早くすることはできますが、そのためにはスクールバスの運行を含めて、保護者の皆様のコンセンサスが必要です。引き続き検討していきます。
- ◆土曜日授業実施についても、保護者の皆様の共通理解が必要ですので、いろいろな観点からご意見をいただきたいと思っております。

### (2) 学習指導に関連して

○学力について。繰り返し練習の必要な漢字の書き取り、音読、計算をもっと取り入れていただきたいと思っております。家でもやらせていますが、基本的な学力が定着していません。帰国時に本人が困ることがないようにしてやりたいと思っております。

- ◆学習指導要領に準拠した教育の質を高め、子どもたちに確かな学力を保障するのが学校の責務です。引き続き、きめ細かな指導に努めるとともに、学年のまとめに計画的に取り組んでいきます。また、次年度は、学校経営の柱の一つに校内研修の充実を掲げ、指導力の向上に努めつつ魅力ある授業づくりの一層の充実を図っていきます。

○英会話。上級クラスでも語学力に差があると思うので、中級クラスを作っていただきたいです。また、外国語の授業内容をもっと工夫していただきたいと思っております。

- ◆英会話については、次年度より中1～中3はそれぞれ3クラス編成で授業を行うことにしています。また、小学部に英語担当職員を置き、講師との打合せを密にしながら授業の充実を図っていきます。

### (3) 生徒指導に関連して

○携帯やインターネットの危険性に関する授業をしていただきたいと思っております。インターネットの怖さ、注意すること、スマートフォン使用による学習への悪影響など、正しい知識を身に付けることができるのではないかと思います。

- ◆携帯電話をはじめとする情報端末のさまざまな問題に対しては、家庭と連携を図りつつ、情報モラルを身に付けさせる指導を適切に行う必要があります。生活指導だけでなく、保護者の皆様にも参加していただく形の授業を検討しています。

○もう少し懇談会や面談の時に普段の子どもの様子を伝えてほしい。問題が起こった時の全容を親に伝えてほしい。子どもから聞いても要領を得ません。直接自分の子どもが関係していなくても、学校側でどのような対応をされているのか気になります。

○モス日に来てからの方が積極的になった気がします。もっとあいさつや返事を大きい声でできるようになってほしいです。

◆子どもたちの現状と課題について保護者の皆様と共有していくことが大切です。引き続き、皆様と話し合う機会の充実に努めていきます。また、子ども同士のトラブル等については、基本的に保護者の皆様と連携して対応しています。ただ、個別で対応した方がよい場合もありますし、学年や学校全体で課題を共有しながら対応した方がよい場合もあります。学校では、それぞれの事案ごとに話し合い、適切に対応できるよう努めています。

◆次年度は、同居校にも声をかけながら、「元気にあいさつするモス日っ子」の育成を目指し、小学部と中学部が連携して「あいさつ指導」に力を入れていきます。

#### (4) その他

○入学説明会で、ぞうきん、クリアファイル、書写の4B鉛筆、下敷き、でんぷんのり、スプーン付きはし入れ、軍手、水筒など、ホームページに書いていないものも実際には必要と伺い、焦ったのを覚えています。入学前に一時帰国できない方の為に参考としてそういったものもホームページに載せていただけたら、1人目入学の方には優しいかと思いました。

◆必要物品について見直し、新たなリストを作成しました。入学説明会でも、そのリストを配布して説明したところです。また、ホームページにも記載しましたし、転入生の添付ファイルにも入れました。

○スクールバスに関してですが、ここは日本ではなく“いつ何が起ころかわからない”ことを常に考えていただきたいと思えます。日本の規則にとらわれすぎではないかと感じました。今年度、引き渡し訓練がなかったことから、緊急時の取り組み等が伝わってきませんでした。

◆危機管理対応について、家庭と連携して対応するためには、学校の危機管理体制や具体的な取組内容等について理解を深めていただくことが欠かせません。引き続き、様々な場や機会を通して学校の危機管理体制について分かりやすい説明に努めていきます。また、次年度は、ご家庭の協力をいただき引き渡し訓練を実施することとしています。

○教育環境について。安全で整った教育環境にするためにできることをすべきだと思います。秋祭り時にいろんな保護者から「学校が汚い」との声を聞きました。十分な設備がなく不便な点もあるかとは思いますが、「そうじを丁寧なことに」「物を大切に扱うこと」は教えられるのではないのでしょうか？

◆子どもたちが意欲的に学習に取り組めるような教育環境の整備は継続した課題になっています。今回は、トイレ、多目的室の改修を行うことにしており、できれば年度中に着工したいと考えています。また、他の校舎改修についても年次計画で進めていくことにしています。

◆環境整備を進める一方で、子どもたちの内面を育む教育の充実に努めていきます。